

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2019年 4月 5日 氏名 芦川雄一郎

【JHF 活動履歴】
1985年5月怪鳥倶楽部 ハンググライディングスクール入校
1990年2月ハングパイロット証取得
1991年4月 NHK 教育 趣味百科ハンググライディング入門 実技担当で出演
1993年3月ハング助教員 取得
1995年4月 NHK 教育 二十歳の趣味口座 気分は鳥人 実技担当で出演
1998年1月ハング教員 取得 朝霧高原猪之頭エリア代表拝命
2008年10月 日本航空協会主催 スカイキッズプログラム 航空スポーツ教室参加
2011年6月 ハングパラ振興委員長拝命
2013年6月 理事拝命

【JHF 定款への理解】（どれかひとつをマルで囲んでください）

熟知している ● ある程度理解している ・ 一通り目を通した ・ これから目を通す

【立候補意思表明】公益社団法人 JHF の活動に関するご自身の考え。

その際に下記3点を含めて下さい。

- (1) 今の JHF の活動で課題と考えている事
- (2) 今後の JHF が活動していくべきと考える事
- (3) ご自分が理事として実践していきたい事

四度理事に立候補致しました芦川です。

(1) 昨今やっと学生連盟への投資効果によりフライヤー人口の減少が止まり増加の兆し
が感じられてきましたが、実質増には至らず。更に進む高齢化により更なる減少も憂慮
されます。

また、重大事故を含めた事故件数は減少の傾向が見られません。普及には安全である
ことが前提条件です。

(2) 若年層への体験含めた、アプローチの増加による、フライヤー人口増加策に加え
て、フライヤー高齢化による予防的安全対策の実施。

(3) 経費削減として事務局の作業効率化、会員管理システム刷新も含め事業の集中と
選択。

積極的な賛助会員等の勧誘。

事業者団体設立の検討

まだまだやるべきことが山積です是非とも今期も引き続き私に努めさせてください。

※この立候補意思表明書は JHF ホームページに掲載し一般にも公開されます。

過去にあった800字制限はありません、また必要に応じて用紙を増やして下さい。

この用紙をプリントアウトし手書きでの提出、または上記項目を漏れなく網羅してテキスト
ファイル(.txt)で提出することも可とします。詳しくは「立候補意思表明書の提出につい
て」をお読みください。